

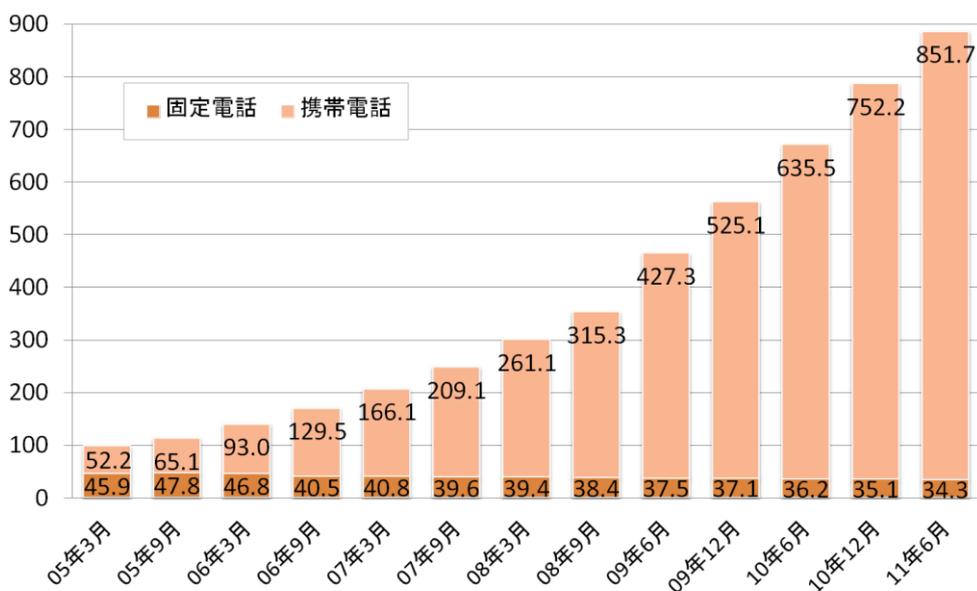
## 1.1. 電気通信分野

インドのICTの発展はインド経済自由化(1991年～)の成功事例の1つ特に携帯電話の加入数が毎月約1000～2000万増加(合計9億1117万加入(2012年2月))。携帯・固定電話の普及率は78.1%)。携帯電話加入数で、中国(約9億加入)に迫る世界第2位の携帯ネットワーク大国に。

インド携帯電話事業者は15社もあり、激しい競争環境にある。内3社が加入者1億超。日本からは、NTTドコモがタタ・テレサービシズに出資。加入者数を大幅に伸ばし、現在インド第6位。激しい競争環境の下、一契約あたりの売上の低下が続いているが、莫大な加入者増により売上を大きく伸ばしている。

2010年度の売上は約1兆ルピーであり、前年比の16.6%増。ただし、通話料の値上げを打ち出す企業も出てきており、企業体力が弱まって来ているとの評価もある。固定電話シェアは、BSNL/MTNL(国営)が82%のシェア

### (1) インドにおける電話加入者の推移



出典：The Indian Telecom Services Performance Indicators April - June 2011 (TRAI)

(2) 携帯電話加入者企業別シェア

携帯電話 加入者シェア(2011年6月現在)

